

令和5年度「子どもの発達と保育」シラバス

科目名	単位数	クラス
総合選択Ⅱ 子どもの発達と保育	2単位	3年1～6組

1. 概要及び目標

子どもの発達の特性や発達過程、保育などに関する知識と技術を取得させ、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。

2. 評価の観点及び評価方法

(1) 評価の観点

項目	趣旨
①関心・意欲・態度	①子どもの保育に関心を持ち、意欲的に取り組もうとする実践的な態度を身につけている。
②思考・判断・表現	②保育の課題を見出し、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し工夫し表現する能力を身につけている。
③技能	③保育に関する必要な基礎的・基本的な技能を身につけている。
④知識・理解	④保育を総合的に理解し、計画・実践するために必要な基本的な知識を身につけている。

(2) 評価方法（上記の評価の観点を踏まえ、次の内容で総合的評価を行う。）

項目	内容
①関心・意欲・態度	①授業への出席状況や授業態度から評価する。
②思考・判断・表現	②各項目における課題を、その解決に向けて思考し判断し表現できていたかを提出物や発表内容から評価する。
③技能	③各実習や提出物、生徒相互の評価、自己評価などから評価する。
④知識・理解	④必要な知識を理解しているか、各時間の自己評価や小テストで確認し評価する。

3. 使用教科書及び教材等

(1) 教科書 6教図 家庭304 子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ち合う（教育図書）

(2) ファイル プリントなど

4. 授業の展開と形態

- * 普通科 (A 類型総合選択Ⅱ) 普通クラス (3年1～3組)
(B 類型総合選択Ⅱ) 普通クラス (3年4～6組)

5. 学習方法

- (1) 体験学習を取り入れた授業展開を行う。
(2) 資料やコンピュータ・視聴機器を活用した授業展開を行う。

6. その他：履修上の留意点

- (1) 提出物（プリント・レポート・作品・実習ノートなど）の提出期限を守ってもらう。
(2) 安全・衛生に十分注意し、器具や材料の取り扱いを適切に行ってもらう。

7. 学習計画（ 2単位 約70時間 3学年対象 ）

学期	月	学習内容	時間	指導上の留意点	備考
1 学期	4	・学習内容の紹介	(2)	・子どもの発達と保育の学習内容紹介を行う。	・資料 ・DVD ・新聞記事 ・ワーク ・パワーポイント教材
	5	第1章子どもの発達の特性	(6)	・子どもの発達の概念や乳幼児期の特徴について学習し、発達段階に応じた適切な対応方法について考えさせる。	
	6	1. 生涯発達における乳幼児期の重要性	2		
	7	2. 発達と環境 3. 発達観・児童観とは	2 2		
		第2章子どもの発達過程	(10)	・発達には順序性や連続性があることを学習し、人間関係の発達には愛着がなぜ必要なのかを考えさせる。	
		1. 身体発達と運動機能の発達	2		
		2. 乳幼児期のからだの発育	2		
		3. 乳幼児期の発達の特徴	2		
		4. 人間関係の発達	2		
		5. 心の発達	2		
		◆保育技能検定（4～3級）に向けて	(10)	・保育技能検定を活用し、保育における基本的技能の習得をはかる。	
2 学期	9	第3章子どもの生活	(16)	・乳幼児の生活の特徴と適切な養護の在り方、生活習慣の形成、生活環境の整備、健康管理と事故防止などについて学習し、乳幼児の発育・発達を促す望ましい生活について具体的な事例を活用し考えさせる。	・資料 ・DVD ・ワーク ・パワーポイント教材 ・過去問題
	10	1. 子どもの健康と生活	2		
	11	2. 子どもの食事	4		
	12	3. 子どもの衣服	4		
		4. 子どもの遊びと生活	4		
		5. 子どもの健康管理	2		
		第4章子どもの保育	(6)	・子どもの発達を促すための保育の必要性和意義を学習し、保育の目標に応じた基本的な保育技術について習得させる。	
		1. 保育の意義と目標	2		
		2. 保育の方法	2		
		3. 保育の環境	2		
		◆保育技能検定（4～3級）に向けて	(8)	・保育技能検定を活用し、保育における基本的技能の習得をはかる。	
3 学期	1	第5章子どもの福祉と子育て支援	(12)	・児童福祉の理念や関係法規と制度について学習し、近年の子育て支援の考え方と施策、将来のビジョンについて考える。	・パワーポイント教材 ・DVD ・ワーク
	2	1. 子どもの福祉	4		
	3	2. 子育て支援	4		
		◆実習 まとめ	4		